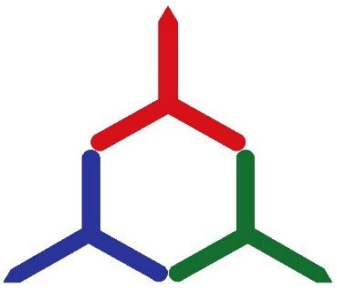
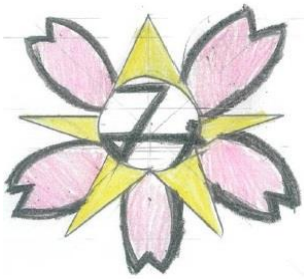
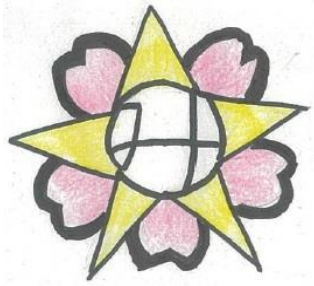
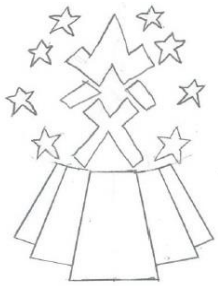
別紙２

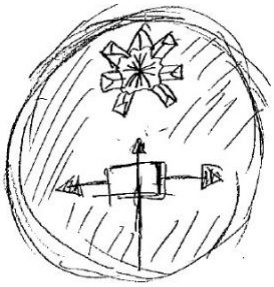
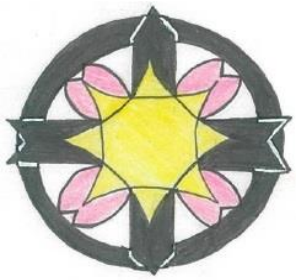
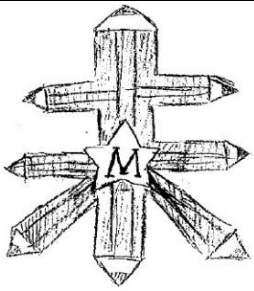
「（仮称）交野みらい学園」校章デザイン案　応募結果一覧

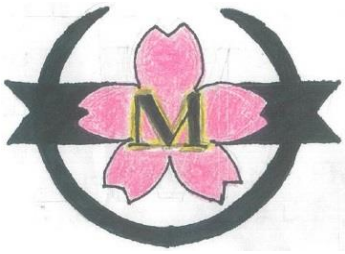
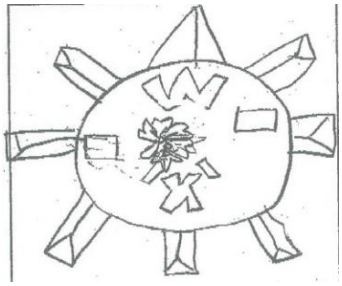
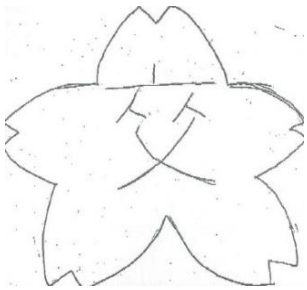
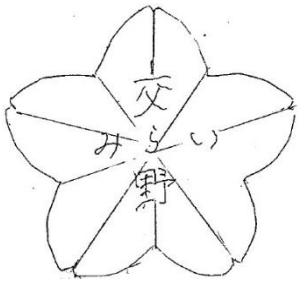
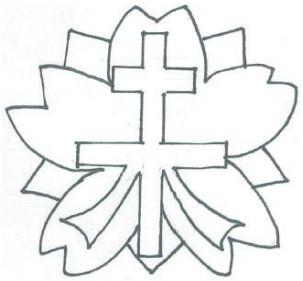
1		交野市の花木である桜と未来へと歩む道を重ね合わせ図案化しました。その周囲に義務教育学校でともに学ぶ、3校の児童生徒が手をつなぎ合っている様子を図案化しました。 交野みらい学園の児童生徒が共に携え学び合い、希望の未来へと歩み、いつの日かそれぞれの花を咲かせてほしいという思いを込めました。
2		交野市の花木である桜と未来へと歩む道を重ね合わせ図案化しました。その周囲に義務教育学校でともに学ぶ、3校の児童生徒が手をつなぎ合っている様子を図案化しました。 交野みらい学園の児童生徒が共に携え学び合い、希望の未来へと歩み、いつの日かそれぞれの花を咲かせてほしいという思いを込めました。
3		交野市の花木である桜の花の中にMIRAIの文字を入れ、背後に未来へと歩む道を重ね合わせ図案化しました。 交野みらい学園の児童生徒が共に携え学び合い、希望の未来へと歩み、いつの日かそれぞれの花を咲かせてほしいという思いを込めました。
4		交野市の花木である桜の花と、その背後に未来へと歩む道を重ね合わせ図案化しました。その周囲に小中一貫校でともに学び合う3校の児童生徒が手をつなぎ合っている様子を図案化しました。児童生徒が共に携え学び合い、希望の未来へと歩み、いつの日かそれぞれの花を咲かせてほしいという思いを込めました。
5		①自然豊かな交野をイメージのグリーン ②交野市の花をイメージの桜　ピンク ③木のように真っ直ぐに育って行くように ▲
6		・　自然・山々をみどり ・　川・友情・未来を無限マークの水色に

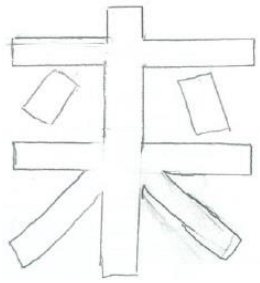
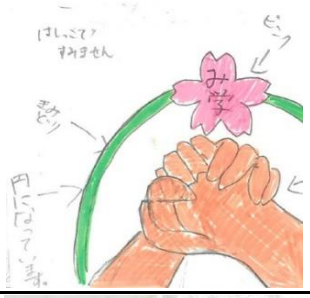
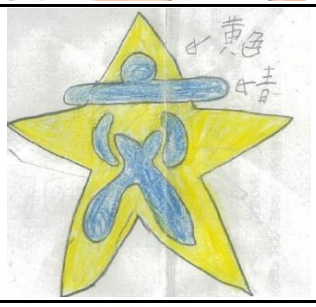
7		・自然豊かな又雑草のように、たくましく前に進む黄緑色。 ・星の町交野を黄色で手を取り合っている。 ・桜の花と友情の輪をピンク色。
8		・自然の豊かなイメージ　グリーン　友だちの輪　グリーン ・市の花　桜をピンク ・市の川　天野川　滝など水色
9		上昇基調の星型と学園名を用いて描きました。 また星型を飛び立つ鳥を見立て「未来に羽ばたく」様、星の芯で支える強さ、そして、「交野」の『交』を彷彿させる組み合わせにしてあります。 白黒の場合は濃紺と紺を黒色の提案とします。
10		円形の中に星と学園名を配しました。 円形で「未来」をイメージさせる大空、九つの星で義務教育の9年間の意、右上の開きで躍進する意、また、星で天の川と「交野」の「交」を彷彿させてあります。 白黒表現時は紺色を黒、黄色と白色を白表現の提案とします。
11		デザインテーマは市民憲章にもある「和」である。 三人の「人」を輪になる位置に配置し、「和」（輪＝和）を表現した。 三人がそれぞれの個性を持つ存在を示す意図で、三人三様の三色とした。矢印が三方に向かっているのは、「未来」へと羽ばたく姿を象徴している。
12		校名の頭文字「K」を基本モチーフとし、その中に鳩を取り入れ平和な未来を象徴的に表現した。 さらに、背景の円（〇）は「和」を表し、右上がりに放射する円は子ども達の未来に向かって伸びていく姿、明日への希望の広がりを表す。 爽やかで若々しい緑系統の色で統一した。

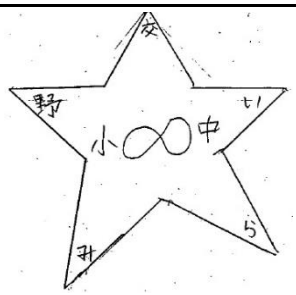
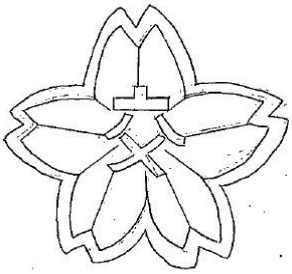
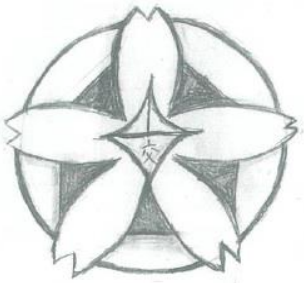
13		図案の構成は「輪と輪」＝和と和の意図である。 交野の「交」のもつイメージを輪と輪の交わりで立体的に表現した。グラデーションやボカシがなくても立体的に見えるデザインは、新しい学校に相応しい明るい新鮮さを醸し出すものである。 また、友情の心をハート（♡）形で暗示させた。
14		交野といえば、サクラなので、サクラとハートをかけて、この形にしました。 中央の交は、交野と交流の交の意味を合わせてかきました。
15		交野市の「交」をモチーフに３つの学校（３つのライン）がまざり合うことで新しく誕生する「みらい学園」の姿を頭文字「M」を形どって表現しています。 また、カラーには茶色・緑色・水色の3色を使用し、それぞれの交野市の自慢でもある「交野山」「豊かな自然」「美味しい水」を表現しています。
16		かみひこうきをイメージ　かるくとぶのをイメージした
17		・交野らしいさくらとかがやく星のイメージ ・みらいの「み」を星の中に入れて、交野みらい学園とわかるようにしました。
18		交野市だから桜をかきました。まんなかの星はおりひめちゃんの星です。 星の中に「み」という字を書いたのは、みらい小学校は「星のようにかがやける学校」というイメージでかきました。

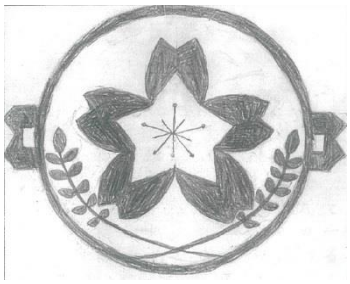
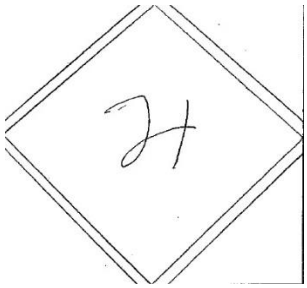
19		交野市の木「さくら」、中央を南北に流れる「天野川」、七夕伝説・織姫の里から「星」を配置し図案化しました。 ロマンを活かし、新しい学び舎に集まる生徒たちに夢と希望を感じさせる校章デザインにという思いで創作いたしました。
20		交野市の頭文字イニシャル「K」をモチーフにデザインしました。 三つの輪はそれぞれ「交野小学校」「長宝寺小学校」「第一中学校」を意味し、重なりは互いに協力し合い、困難に立ち向かいながらのびのびと成長し、未来にはばたく願いを込めたデザインです。 星は「未来の星」を意味したものです。
21		交野市の頭文字「交」をモチーフにしています。 「交野みらい学園」の現代的イメージからデザインしました。 上部にある「星」は、未来への夢や希望の星であり、生徒、教職員、保護者、地域の皆さんが協調し合い力を合わせ、新しい学び舎の歴史を築いて欲しいという願いを込めて配置しました。
22		交野市の木「さくら」、七夕伝説・織姫の里から「星」をイメージした「９角星」で図案化しました。小・中学校の9学年を頂点の数で表し、義務教育の年数を意味するデザインに爽やかなカラーで彩色し、明るい未来や希望を表現しました。
23		交野みらい学園の「みらい」から「m」をモチーフにデザインしました。 三つの山はそれぞれ「交野小学校」「長宝寺小学校」「第一中学校」を意味し、重なりは互いに協力し合い、困難に立ち向かいながらのびのびと成長し、未来にはばたく願いを込めたデザインです。 星は「未来の星」「希望」を意味しています。
24		・下の四角形が重なっているのは、おりひめちゃんの着物、交野の「未来」へ続く道を意味しています。 ・真ん中の「 交 」は、第一中学校の校章を抜きとって、「“交”の部首“なべぶた”」の部分は新しく、交野山を意味しているようにしたら良いと思います。 ・「 交 」の周りの星は、星の町交野なので書きました。

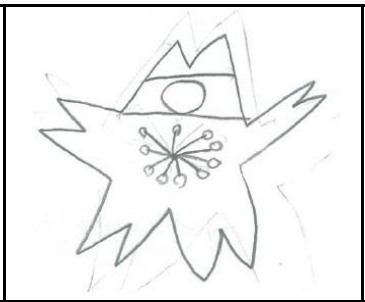
25		未来に進んでいくイメージで書きました。
26		交野小学校をみらいに見立て、長宝寺小学校の三方にのびゆく矢と、第一中学校の中を合わせ未来に射て、この学園の生徒がみらいにのびゆく矢のようになってほしい。
27		三校の校章を合わせたものにしたいと思い、長小の円の上に一中の上下左右の先の方の形を、交小の桜から桜の花びらを組み合わせました。 また、中央の星形は「みらい」から連想したもので、四方八方に輝いていることから「希望ある未来は様々にある」という思いを込めています。
28		みらい学園の「未」をもとにしました。 人間はさまざまな可能性を秘めているということから「かたのあしたのがっこう」よりえんぴつをさまざまな方向にのばしました。 そして、中心あたりに希望の象徴として星をつけました。
29		「かたのみらい」の文字をつなげて円にしました。 中の花は、一中、長宝寺小、交野小を3本の線にし、重なり、つながって未来に花が咲くイメージです。

30		・真ん中の「M」は交野みらい学園の「M」です。「交」に変えるアイデアも出ました。 ・線対象にすることでバランス良く、すっきりと仕上げました。 ・交野小学校の「桜」、長宝寺小学校の「円」、「矢（横棒）」、第一中学校の「中」の「口」の部分を入れ、合併校だということを表し、大切な3校の思い出や希望を背負おうということも表しました。 ・「円」の上を開け、子どもたちが学園から上へと飛び立ち、立派な人間になってほしいという想いを込めました。また、「円」は仲の良い人間関係も表し、子どもたちが丸い円のように凹凸のない、円満な学校生活を送ってほしいと思い、描きました。 ・桜は白黒にするときは白です。Mの周りは金色です。
31		学校が、合体したみたいにしてみたかったからです。
32		未来という字を重ねると「 ⺍ 」の部分だけが残るので、その部分と交野の交を合わせた新しい「"デザイン中心の文字"」という字を、真ん中に交野の花である桜でかこってみました。「"デザイン中心の文字"」という字には人と人との交わりの意味を込めています。
33		市花の桜をメインに魅力と誇りあるように学校、地域、家庭とのつながりを大切に思いやりのある画を考えました。
34		・未来に向かって自由自在に飛んでいく感じとリボンにしました。（未を） ・交野は、キレイだし、交小に桜があったので、そうしました。

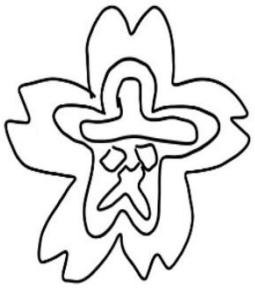
35		交野市の和（輪）の中に「みらい」があるという意味。
36		未と来と交野の交を合わせたものです。
37		交小の校章の桜、長小の丸、一中の交を組み合わせて色をぬりました。
38		「交野みらい学園」の名前のように、いいみらいの学園をつくるには、やっぱりみんなの「協力」が必要だなと感じたので、手で協力を表し、桜は、交野市の木ということで、桜をかき、手をかこんでいる円は、学校生活を円満に過ごしてほしいという願いから、円で全てをかこいました。
39		交野市の「交」に「交野みらい学園のマーク」で考えて、「☆」にした。
40		平和を象徴的に示す花びらでデザインしました。 **※「4色使用」「グラデーション使用」のため、採用する場合は、修正が必要。**

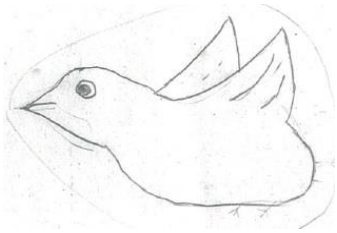
41		小学校と中学校がつながるから、つなげました。 「交野みらい」というがくえんの名前を入れました。
42		桜は、交野小学校の校章をイメージし、「交」の文字は第一中学校の校章をイメージした。 「交」の「メ」の部分を正面から見ると「チ」になって、長宝寺小学校の「ち」をモチーフにした。 すべての学校の校章のデザインを入れたことで、良いところが集まってほしいなと思ったので、そのようにした。
43		桜の花の中のマークは、子ども達のかがやく未来を表していて、その中にある縦線は、すくすくと成長する子ども達、横線は子ども達の横のつながりを表しています。
44		交野の「交」の字を大きく黒で書いてある中心に星を書いた。この星は交野の七夕伝説にちなんでかいた。 下の四本の帯のようなものは、「みらい」とかけている。「『みらい』に希望を抱いた子どもたちが、上を向いて生きる。」をイメージした。

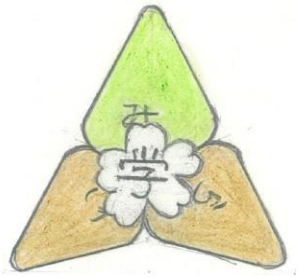
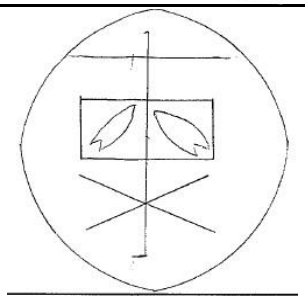
45		このデザインの中心にある桜は、交野市の市の花である桜の花を使用して、桜の中に描かれている星のマークには、交野市は「星のまち」といわれていることと、この星のように交野みらい学園に通う生徒が、それぞれの個性を光り輝かせてほしいという願いを込めました。 また、桜の下に描かれている植物には、みらい学園に通う生徒が植物のように、生き生きと伸び伸びと成長していってほしいという願いを込めました。星の中心には、交野小学校の校章にも描かれていた桜花の中心を、桜を囲っている大きな円は長宝寺小学校の校章に描かれている円を円の両脇に描かれているリボンのようなものは、第一中学校の校章の一部を使用し、3つの学校のそれぞれの校章の一部を使用することで3つの学校がみらい学園として統合される一体感を表しました。 また、桜の花弁の上部を交野市の『交』の字の上部、その両端の花弁が『交』の横線の部分、花弁の下部が『交』の3画目と4画目を表し、植物が『交』の5画目とも6画目を表していて、全体で『交』の字になるようになっています。
46		交野みらい学園のＫ（Ｋatano）とＭ（Mirai）を平和の象徴である鳩の翼に刻み、中央に学びを象徴するペン先も表しています。
47		交野みらい学園の「み」をデザインに入れました。
48		・丸は水滴をイメージした。 ・正面からみれば交野、横から見れば交野の風景になる。 ・桜も有名なので桜をかいた。

49		日本のはたのマークがあるのは、学校の名前がみらいとあったから日本のマークにしました。
50		左右から降ってきた星が校門で出会う様子をイメージしました。校門は星のブランコをモチーフにし、「みらい」のMを表しています。 真ん中の「小」「中」を入れることで、それぞれの校章として使用できるようにデザインしました。
51		交野市の交の字を図案化し、未来へと進む2本の道に見立てました。また、希望の象徴「虹」を描きました。周囲には10枚の花弁を描きました。 交野みらい学園で出会った仲間が、それぞれの道を希望に向かって歩み、いつの日か大輪の花を咲かせられるようにという想いを込めました。
52		希望の象徴「虹」と、虹に向かってはばたく鳥を描き、周囲には8人の児童生徒が手を広げ、花の形になるように図案化しました。 交野みらい学園で出会った仲間が、希望に向かって行進していき、いつの日か大輪の花を咲かせられるようにという思いを込めました。
53		さくらのはなびらは人にもみえる、中学生（左）と小学生（右）が手をつないで（星）、未来に向かって（はねをひろげて）飛びたとうとしている。
54		交野みらい学園（小中一貫校）の校名から、交野の「交」と自然豊かな学校周辺に咲き誇る「桜の花」・“星のまち地名や伝説”の「輝く星」、学園の「学」を表し、統合した小中学校の歴史や伝統・勉学・スポーツ・文化のあらゆる情報交流の絆と魅力発信をイメージし、温かい愛情に包まれ、児童生徒の将来への大きな“夢や希望”を目標に更なる飛翔・発展・向上する明るい元気な活気にあふれる「交野みらい学園」の輝かしい姿と未来像を力強くアピールしています。

55		交野みらい学園（小中一貫校）の校名から、交野の「交」と自然豊かな学校周辺に咲き誇る「桜の花」・“星のまち地名や伝説”の「輝く星」、学園の「学」を表し、統合した小中学校の歴史や伝統・勉学・スポーツ・文化のあらゆる情報交流の絆と魅力発信をイメージし、温かい愛情に包まれ、児童生徒の将来への大きな"夢や希望”を目標に更なる飛翔・発展・向上する明るい元気な活気にあふれる「交野みらい学園」の輝かしい姿と未来像を力強くアピールしています。
56		交野みらい学園（小中一貫校）の校名から、交野の「交」と自然豊かな学校周辺に咲き誇る「桜の花」・”星のまち地名や伝説”の「輝く星」、学園の「学」を表し、統合した小中学校の歴史や伝統・勉学・スポーツ・文化のあらゆる情報交流の絆と魅力発信をイメージし、温かい愛情に包まれ、児童生徒の将来への大きな”夢や希望”を目標に更なる飛翔・発展・向上する明るい元気な活気にあふれる「交野みらい学園」の輝かしい姿と未来像を力強くアピールしています。
57		交とミライのＭを組み合わせ、羽ばたいていくようなイメージにデザインした。
58		七夕伝説の星をモチーフに交野のイニシャル「Ｋ」を表し、交野市の木「桜」の色のピンクと未来へ躍動して行く星（学園）のＫの紺色で表現した。
59		交野市の木、「桜」と七夕伝説の星をメインモチーフにして、ＫＡＴＡＮＯの頭文字「Ｋ」を星型に融合して、未来へ躍動する星（みらい学園）を表現しました。

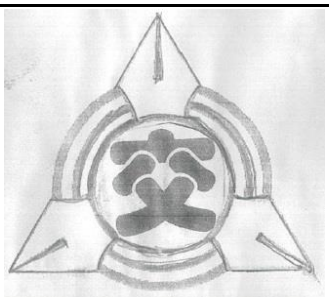
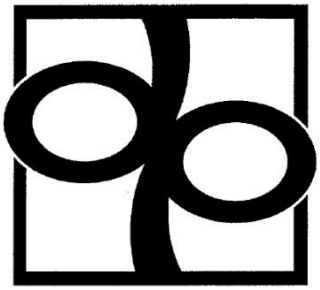
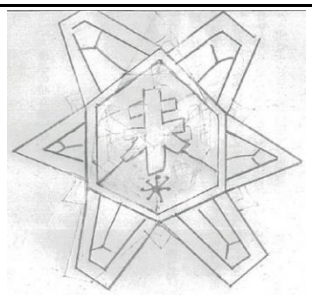
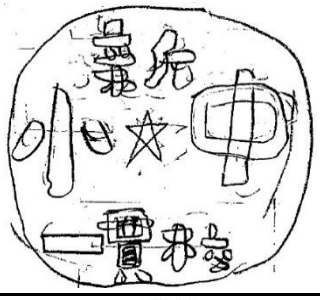
60		七夕伝説のシンボルである星をメインモチーフにし、「未来への光」を表した3つの「知」「徳」「体」の光で新しい学園が星のごとく光り輝くよう願いを込めました。
61		七夕伝説の星で交野市のイニシャル「K」をあしらい、躍動する新しい学園を表し、交野市にあふれる桜の木をイメージしてピンク色のリボンでグローバルな学園を表現して未来にひろがる学園を表しました。
62		日本のシンボルである、桜をモチーフにし、真ん中には、これから輝くであろう学生の未来図を入れ、仲間たちと輪を結びながら学んでいく見取り図を描き、この名にしました。
63		交野と言えばさくらなので、外側にさくらをかきました。 その内側に人（人間関係）を表しています。 中心の交は交流の交と交野の交の意味を合わせてかきました。
64		学校名をデザインに入れました。 本は、勉強をしっかりしてほしいと思い書きました。
65		学校名をデザインに入れました。 外側の外灯は暗いところも、照らすという意味があります。

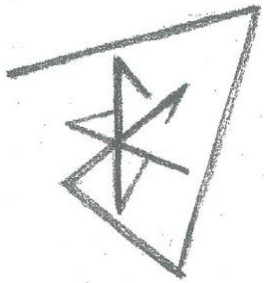
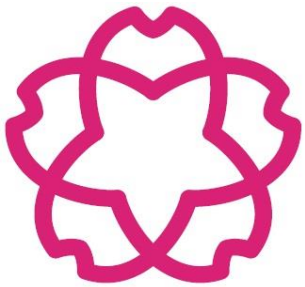
66		希望の象徴「虹」と、交野市の交の字をくわえ、虹に向かってはばたく2羽の鳥を描き、周囲には8人の児童生徒が手を広げ、花の形になるように図案化しました。 交野みらい学園で出会った仲間が、希望に向かって前進して行き、いつの日か大輪の花を咲かせられるようにという思いを込めました。
67		交野市の花、ツツジと交野市の交の字を重ね合わせ、その両脇に未来へと進む2本の道を描きました。周囲に6人の子供たちが手を広げ、手をつなぎ合っている様子を図案化しました。 交野みらい学園で出会った仲間が、それぞれの道を希望に向かって歩み、いつの日か大輪の花を咲かせられるようにという思いを込めました。 **※「4色使用」のため、採用する場合は、修正が必要。**
68		希望の象徴「虹」と、交野市の花ツツジを交野の交の字と重ね合わせて描きました。また、周囲には6人の児童生徒が手を広げ、手をつなぐ形になるように図案化しました。 交野みらい学園で出会った仲間が、手を携え、協力し合いながら成長し、いつの日か大輪の花を咲かせられるようにという思いを込めました。
69		交野市の「交」という字をアレンジし、盾形の紋章様デザインにしました。小・中学校の三校がひとつになった歴史を感じ、かつ「ほしのまち交野」のイメージに合うよう三つの星をバランス良く配置しています。星の形状は、学校名にもある「みらい」という言葉をヒントに、シャープで近未来的な十字型を採用しました。 和の伝統色を参考に、革新的で爽やかな水色を起用。若者が羽ばたいていく大空をイメージし「みらいブルー」と名付けました。 6歳から15歳まで身につけることを考慮し、拡大・縮小してもイメージを損なわず、飽きの来ないシンプルなデザインにまとめました。
70		学校の名前が「みらい」という名前になったとき、なぜこの名前になったかが、「みらいにはばたいてほしい」という理由だったので鳥がはばたいているようすをかきました。

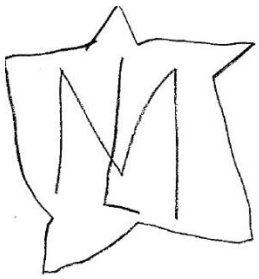
71		交野の天の川をイメージして書いた。
72		全体像として、交野を担うような人物に贈られる勲章のようなイメージとした。桜の中央は交野の「交」という文字を配置し、その中身をみらい学園の「みらい」と置き換えることで、ひと目で学校の名前が分かるキャッチャーなロゴにした。 また、みらいの部分は桜の中心部分にあたるため、本物同様、あえて黄色にした。最後にグローバルも見据えた先進的な学校になると考えられるので、外側に英語表記で学校名を添えた。
73		小学校の2校を大地に、中学を木で表し、大地にしっかり根をおろし、みらいに向けて伸びていく姿を表現しました。 また、中心に交野の桜を置きました。
74		未来の未を3校なので3つを組み合わせ、中心を交野の頭文字を桜色で表現しました。
75		交野の「交」と「小」「中」校名にも入っている「未来」（交野みらい学園）を合わせた文字に丸を付けたもの。 □の中に桜を入れている。
76		交野市の「K」の文字をベースに星のごとく輝く未来に力強く羽ばたく翼で交野みらい学園を象徴的に表現しました。 暖色系の色は元気、活気、勇気で新たな歴史を創る同校をイメージしました。現代的で、シンプルで、親しみやすく、多くの人々に長く愛されるデザインです。 また、縮小、単色、白黒にも耐えられ、いろいろと多用途な使い方ができます。

77		交野市の「K」の文字と七夕の「星」をベースに希望の輪を創り、輝く未来に花咲く交野みらい学園を象徴的に表現しました。 緑は、大地と青葉、黄は星と光で豊かな自然と文化に恵まれ学習環境に優れた交野市を明快にイメージしました。 現代的で、シンプルで、親しみやすく、多くの人々に長く愛されるデザインです。
78		交野市の「交」の文字をベースにだんじりの山車、翼、星、稲穂で輝く未来にみのり、勇壮に羽ばたく交野みらい学園を象徴的に表現しました。 水色は天野川と大空、黄は星と光、赤は太陽で豊かな自然に恵まれ三ツ星の教育を目指すことを明快にイメージしました。 現代的で、シンプルで、親しみやすく、多くの人々に長く愛されるデザインです。
79		交野市の「か」の文字は、希望の若葉を抱き、未来へ躍動する児童・生徒の姿で交野みらい学園を象徴的に表現しました。 文字には「星」を盛り込み、緑は大地と若葉、赤は太陽、水色は天野川と大空で豊かな自然に恵まれ学習環境に優れた交野市を明快にイメージしました。 現代的で、シンプルで、親しみやすく、多くの人々に長く愛されるデザインです。
80		図案化した校名の交野の「か」と、みらいの「み」の文字を組み合わせたもので、伸びやかに、未来に向かって成長していく生徒の姿をイメージして作成しました。
81		校名の交野の頭の「交」を小・中一貫校を表現した図案化した文字をメインに2つの大きさの異なる円で小中の生徒の姿をイメージして組み合わせた校章。
82		校名の「みらい」の頭文字「M」を中心に、未来に向かって大きく羽ばたく姿をイメージし、小学・中学を表す2つの輪を組み合わせて校章に仕上げました。

83		地球　虹　鳥　全体図 小中一つ　つながる　旅立つ　みらい学園らしさ
84		市の花である桜をベースにしました。 また、緑多き土地柄であることを忘れないでほしいという願いから、緑を使用。 どっしりと落ち着いた印象になるよう、文字の配置を工夫しました。
85		・「少し丸みを帯びた星型九角形」は、義務教育『9』年間で子どもたちが学ぶ・子どもたちを育むという理念を表しています。 子どもたちの『輝く未来』の象徴でもあります。 七夕伝説発祥の地としての『星』と市の木『桜』（古くから桜の名所）を模しています。 ・「學という字」は、子どもたちは『学ぶ』権利を有していること・『学ぶ』主体は子どもたちであることの根源を表しています。旧字の學という字は、爻（木が『交』わっている様子）・臼（両手で抱える様子）・冖（建物）・子　から成り立っています。（※1）学校が、『学ぶ場』『交わる場』として存在することを意味しています。 爻の部分に旧来の校章（第一中学校の校章の一部）を当てています。交野の歴史（あるいは第一中学校（交野小学校・長宝寺小学校）に通った人々の歴史）を尊重しています。 『交』野の『子』と読むことができます。 ※1 旧字の読み …爻（こう）・臼（きょく）・冖（べき）・子（こ）
86		交野市の花ツツジを中央に配置し、そこに向かう曲線上の帯を描きました。夢に向かって進むイメージを表現しました。 また、周囲には6人の児童生徒が手を広げ、手をつなぎ花の形になるように図案化しました。 交野みらい学園で出会った仲間が、手を携え、協力し合いながら成長し、いつの日か大輪の花を咲かせられるようにという思いを込めました。

87		交 は 交野市　、ペン は 学問　、三重円 は 9学年 楕円にするとやわらかくなります 配色は、白、紺、茜などおまかせします。
88		・正方形は、ひとつに統合した新しい学舎（まなびや）を表しています。 ・その中に、漢字の「小」と「中」の文字が集い、ひとつにつながり、みらい学園の「み」を形作っています。 ・「み」の形は、双葉をイメージするものにし、学舎（□）から飛び出させることで、明日に向かって大きく伸びゆく姿を表現しました。
89		かたのしょうがっこうのマークとじぶんでそうぞうした未来がっこうのマークをあわせました。
90		交野の象徴の桜をモチーフにし中央にシンボルマークにもなっている星を配置しました。 交野で一番の学校になるように「交」の文字を丸みのあるゴシック体で入れ、市民憲章である和「輪」でつつみました。 桜の図や文字にはあえて丸みをもたせて、中央の星のみ大きく輝く思いを込めて、エッジをきかせたデザインにしました。
91		新しいから「新」で、小中一貫だからみんなで新しい学校で、小学生と中学生が仲良く生活できるようにデザインしました。
92		交野市の花ツツジをKATANOのKとMIRAIのMでつくり雄しべを9つで表すことで小中一貫校の学年を表現。 直線で並べていないので楽しさを出した。

93		天の川が有名ということで英語で意味するギャラクシー（銀河系）とKATANOのKを合わせ、9つの小惑星を表現。 少しずつ大きく変化している様は小1～中3までの成長を示した。
94		交野は空気がキレイで星がよく見えるので、星とＫＡＴＡＮＯのＫを合わせ周りを三角ではなく↗ 右上に向いた矢印で囲んだ。 枠にとらわれず向上していくという気持ちを考えた。
95		交野みらい学園の名称から「みらい」の「M」を市の花である桜の花びらに見立ててデザインしています。 花の中央には、交野の「交」、みらいの「み」をデザインしました。 配色は、山や自然の緑、天の川の水の青、桜のピンクを使用しています。
96		交野みらい学園の名称から「みらい」の「M」を市の花である桜の花びらに見立ててデザインしています。 花の中央には、交野の「交」、花びらの重なりにより、中央に星をデザインし、子供たち一人ひとりが学園での学びを通じて、みらいの「星」になることを願っています。
97		交野みらい学園の名称から「みらい」の「M」を市の花である桜の花びらに見立ててデザインしています。 更に花びらを線で重ねており、子供たちが学園を通じて人々や、学びと交流することにより、成長することや、更に重なり合った中央は「星」になっており、子供たち一人ひとりがみらいの「星」になることをデザインしています。
98		「交」の字で天の川の星を描き、児童・生徒、地域のみなさんの未来への願いを星の形に、3校が協調する様子を「みらい」の文字に込めました。

99		交野の「交」の字の中に「みらい」を描いた。 みらいの横にある羽のマークは毎秋、交野市の上空を渡る鷹の羽を描いたものだが未来に向かって子どもたちが羽ばたく学校になってほしいという願いを込めた校章とした。
100		未来が良くなりますように。